



ほんのりと桜のかおりがする。
人材育成センター校内

例年より開花が遅かった今年の桜。しかし、4月10日頃には上井のあちこちで満開となりました。屋台が出て賑わう所はありませんでしたが、何処も静かなたたずまい。それをカメラに収めました。「上井の街角」の、さくら編です。

(写真=kazuki)



大平山公園から見る遠景

春爛漫。



憩いの空間、一丁目公園



遊歩道沿いで静かに咲いていました。清谷付近



「あゆみ保育園」近く。
花見を楽しむ人。



思わず見とれてしまう。
旭町公民館近くの公園



桜キャンパス。鳥取短期大学の正門から遠望。

上井公民館だより

NO140

(06年10月からの通算)

編集：上井公民館
編集委員会

平成29年5月1日発行
〒682-0042

倉吉市大平町360-1
TEL26-1736 FAX26-3621

(メール) koagei@ncn-k.net
(HP) http://www.ncn-k.net

/koagei/

CITIZOIS



2017
初夏コレクション

5/26(金)~30(火)

オウキ

FASHION ROOM

倉吉市山根532-7

水曜 定休日 TEL(0858)26-1321

http://s.aueblo.jp/kazuyohappy622

この4月で
5年目になります
岡本保夫館長
気持ちは、何時も
“動”



問 印象に残っていることは？
「一昨年、鳥取看護大が上井地区に開学したことです。『まちの保健室』の実施などやっています。それと、やっぱり鳥取中部地震です。多くの家屋で屋根瓦の損傷が見られ復旧が続いており、早期の復旧作業が望まれています。」

「各町内は自主防災組織が設置されていますが、機能してい

ない所もあり見直しが検討されています」
問 4年間を漢字で表すと…？
「“動”です。様々な課題、問題点の解決にはスピード感を持って解決していくことが問われています。上井公民館の訓令としていきます」

問 今後の課題・要望は？
「上井公民館は、サークル・諸会議等に良く利用されます。し

かし、駐車場が狭く、会合が重なる時はお断りする時もある。そのため、駐車場増設の要望を行っています」
問 個人的に関心のあることは？
「60歳の退職から直ぐに公民館長を拝命しました。休んだ期間がありませんでしたので、ゆっくりクルマでの旅をしたいものです」(文責 戸田)

A あい
K 健康
B バッカリ教室

学級生募集！

第①回目
とき 5月26日(金)8:45集合
ところ 鳥取看護大学
内容 開講式・健康チェック
講義・校内見学・昼食
★詳しくは回覧をご覧ください。

上井地区 敬老会

日時
6月18日(日)
午前10時～

場所
セントパレス倉吉

上井、春の大運動会

5月14日(日)
午前9時30分～
雨天：21日(日)
河北小学校
グラウンド

駐車場は河川敷です。道路は駐車禁止

5月の行事予定

9日(火)	上井地区自治公民館長会	13:30
	上井地区振興協議会 総会	14:30
11日(木)	女性連絡会 運動会の踊りの練習	13:30
12日(金)	上井地区民生児童委員協議会	9:30
14日(日)	上井地区大運動会(河北小学校)	9:30
	※雨天時:21日(日)へ延期	
23日(火)	上井地区社会福祉協議会 評議員会	14:00
26日(金)	あげい健康パッチリ(AKB)教室	8:45

今月の「ふれあい給食」サービス 11・25日

【教室・講座】		
3B体操	(月曜) 1・8・15・22・29日	10:15
	(月曜) 1・8・15・22・29日	18:30
書道教室	(水曜) 5・19日	10:00
		13:30
水墨画教室	(水曜) 17・31日	13:30
板画教室	(日曜) 7日	9:00
子ども硬筆・毛筆教室	(土曜) 6・13・20・27日	13:30
リラックスヨガ	(金曜) 19日	10:00

【同好会】		
カラオケ同好会	13・20・27日	18:00
民謡同好会	8・22日	19:30
太極拳同好会	(月曜) 1・8・15・22・29日	20:00
	(金曜) 12・19・26日	10:00

【その他】		
女性のつどい	12・23日	13:30
なごもう会	2・16日	13:00

隣に住んでいたおばあさんが、「ほんにい〜、何しとんだかいや。このしょうからが!」とお孫さんを叱っていました。県外出身の私が、初めて耳にした「しょうから」という言葉。何のことやらよく分からなかったのですが、「やんちゃな」という意味の方言だと知ったのは、それから、4、5年たってからのことでした。ところで、春のこの時期になると、私は毎年、わさび漬を

しり〜ず/方言 (2)

「しょうから」

「わんぱく」・「いたずらっ子」の方言

語源:塩辛から来てる?
用例:ほんにい、おまいはしょうからだけえ

します。今年も作って見たら、かつてないほど辛味が効いてすごく美味しく出来ました!料理上手な友人に、ちよっぴり自慢げに話すと、「昔からなあ、わさび漬は“しょうから”に作らせると、美味しく出来ると言われてきているよ」とパッサリひと言。??.。ということは、私は正真正銘の“しょうから”おばあさんになってしまったのでしょうか! 嘆、涙…。(A)

我が家のペット (4)

田路家(海田西町)の犬

2匹とも、ミニチュアダックスフンドです。ブラック&タン。雌のマリン(9才。写真右)は優しくしっかり者です。ブラウンの雄リクちゃん(左のブラウン。7才)は、やんちゃで甘えん坊。(記 三木)



子供達が学生の時、せがまれ飼うようになってから一緒に過ごしている家族です。(記 三木)



大木が道をふさぐ。(えらいことだ…)

福庭に在る波波伎神社は、歴史も古く由緒ある神社として、古来より大切に守られて来た。神社社叢は国指定の特別天然記念物に指定されている(樹齢500年ほどの椎の古木が、占有する照葉樹林である)。ところが、今年の大雪で椎の大木が倒れたり、枝が折れ根元が浮いている状態のものもある。

上井 こんな所、あんな所 (109)

大雪で、天然記念物の椎の大木が倒壊

波波伎神社

幹径1.5mほどの椎の大木は、境内正面の石段に倒れかかり通行が出来ない。境内のあちこちに、黄色の“注意”のテープが張られ、危険な状態である。この度の地震や大雪の被害は思った以上に甚大で、社殿や社叢の復旧には多くの人の協力が必要で、金銭的にも相当の負担と思われる。(大嶋)



雪ずりの重みで倒れた垣。

最近、若い女の子に「しお顔」「しよゆ顔」などの言葉を教えてもらった。若くて魅力的な男性を表現する言葉だそうだが、その言葉は内面まで見ていることに感心した。最近知ったもう一つの言葉が「4低」というもので、「3高4低」という“四字熟語”(?)になるらしい。今時の未婚女性が、結婚相手へ求める理想像を表現していることば。「3高」という条件に新たに加わったものか)さて、この「4低」とは、「低姿勢」女性に何時も優しいことば。

しり〜エッセイ (83)

「3高4低」

海田南町のおばちゃん

くおもいやりがある。「低依存」は家事や育児を女性に任せず手がかららない。「低リスク」はリストラヤ心変わりの危険が少ない。「低燃費」はせいたくをしない。今時の女子は社会の現実をよく見ている! 家庭を築く上で、堅実・誠実で、思いやりがあって、家事がシエア出来る人。そんな人は、今も昔も変わらない理想の男性像ですね。「3高」(高身長・高学歴・高収入)など、全く縁のない連れ合いと暮らしながら、いろいろと思うおばちゃんです。

長井 貴徳
福井 稔章
江本 美貴
池田 華林
(敬称略)
上記の方々が、上井地区のスポーツ推進に関わられます。任期2年です。

倉吉市スポーツ推進委員 (上井地区)

短

信

河北小学校
新入生 = 60名 (2クラス)
河北中学校
新入生 = 145名 (男77・女68)

休日検診のお知らせ

26-5670 (保健センター)

日時: 5月28日(日)
場所: 保健センター
受付時間: 午前8~10時
一般(20歳以上)・特定(40~74)・長寿(75~)健診
◇がん検診(胃・肺・大腸)30歳~・乳がん(マンモグラフィ40~)・子宮がん(20~)・前立腺~・肝炎ウィルス検診(40~74)・物忘れ検診◇要予約。特定健診やがん検診受診券。

保険証・自己負担金等が必要
その他: 転入された方・85歳以上の方は受診券の申し込みが必要。詳しくは「市健康診査の手引き」をご覧ください。

以下留意ください。今年度より変更になりました。
①事前申込みが必要(胃がん・子宮がん・乳がん検診)
②休日健診では上記のがん以外の健診も要事前申込み。
③乳がんはマンモグラフィ検査のみとなります。

料理コーナー (85)

あんなこと編

ある即席麺のこと

意外と“隠れファン”が多かった、西日本限定の珍しい名前のインスタント麺。今でも健在らしいと知って、探し回ったら名前を変え、カップ麺で存在してありました。安さの「L-7-1」店で、50年ぶりの再開でした(懐)。



その名前はトンボのオニヤンマからつけられたとか。

編集後記

「上井こんな所、あんな所」を担当して、その取材に上井の町を歩いてみる事が多くなった。クマを運転して行きすぎる時とは違った風景が見える。いつもとは違う上井の街が見えて、実に楽しい。この楽しさが読者の皆さんに届くよう、また歩き回ってみたい。先日、読者の方から「上井橋」について質問を受けた。最もうれしい瞬間だった。(えころ翁)

20代によく食べた。横長の袋に2食分の麺。エビとシイ茸にかまぼこなどの具がいっぱい。鍋で調理(?)する手間がかかったけれど、濃厚な独特な味。早速買って、「調理」(?)。ふたを開けると懐かしい匂い。20代の食生活とそれを売っていた小さな店の名前を思い出していた。とくに姿を消したと思っていたのに、ソーメンで有名な龍野市で今も頑張っているのだ! 時々、昔ながらの味も良いかな。(ヤン坊マー坊・隼坊)